

「災害時のメガソーラー活用システム実証実験に関する協力協定」 の締結について

現在、建設中の和田島太陽光発電所は、災害時に隣接する小松島市の広域避難所に非常用電源を供給するシステムを有しているが、さらに、電気自動車等を活用して離れた地域の避難所等でも電気を利用する「災害時のメガソーラー活用システム実証実験」のパートナーを募集したところ、トヨタ自動車株式会社及び徳島三菱自動車販売株式会社から自動車の提供の申し入れがありましたので、次のとおり協定を締結しました。

1 締結日及び締結者

- (1) 平成25年1月15日 徳島県知事
小松島市長
トヨタ自動車株式会社 常務役員
- (2) 平成25年1月18日 徳島県知事
小松島市長
徳島三菱自動車販売株式会社 代表取締役社長

2 協定の期間

協定締結日から平成26年3月31日まで

3 協定の主な内容

- トヨタ自動車株式会社及び徳島三菱自動車販売株式会社は、次の自動車の提供と技術的助言を実施
- トヨタ自動車株式会社 プリウスPHV（PHV）
徳島三菱自動車販売株式会社 ミニキャブ・ミーブ（EV）
- 県は、和田島発電所からPHV及びEVに電気を提供し、小松島市と協働して実証実験を実施
- 小松島市は、提供を受けたPHV及びEVを用いて、市内の避難所等の防災拠点への給電、市内各所の被害調査、救援物資の輸送の実証実験を実施